



園だより

令和3年2月発行
こども園 園長 松岡 貴子

春らしくなってきました。

冬の寒さを乗り越えて、園庭では「クリスマスローズ」の花が咲き、春の訪れを教えてくれています。こども園のデッキには、冬に植えた苗や球根が温かくなった春の風を感じたくさんの花を咲かせたり、2年前頂いた



「沈丁花」(園児のおばあさまが挿し木されたもの)が見事に育ち、たくさんの花と共に優しい香りを届けてくれています。子ども達も花の近くを通るたび、「良いにおいがするね・こっちの花はにおうかな?」と日々の中に変化を見つけては会話する姿が見られます。

ちいさな気づきが、【もっと知りたい：興味関心を高める】【どうやったら分かるかな：知る方法を考える】カとなり、子ども達の探究心を育てます。そこには環境(人的・物的)の大切さが求められるのです。私達が発信することや一緒に関わることも大切な環境の一つです。温かくなってきた自然の中で、子ども達が発見していける機会をもって見られては如何でしょう。わくわくできる季節を一緒に楽しみましょう。

追伸：24日よいよダンゴムシ探しがスタートしましたよ。(年中女児)

★発表会参観 ありがとうございました。

緊急事態宣言が発令、延長、前倒し解除と、二転三転する中「参観」形式をとり当園が日々取り組んでいることを伝える場を待つ事ができました。子ども達は友だちや先生と関わる中で、「仲間を思いやる心・考えを出し合う・自己発信力・協力し合うこと・認め合い」の体験を通して【コミュニケーション力を育み、友だちの良いところを見つけ互いに認め合う。どうすれば良いのか話し合うことで、問題を解決し、自分の考えや思いを伝える】ことを繰り返し、『なりたい自分：目標』に向かって努力していました。当日の姿が立派だったことは、しっかり認め褒めてあげなくてはなりません、そこに行き着くまでの『過程』に目をむけ、どのように取り組んできたから今日の日を迎えられているかをしっかり認めていただきたいと思います。今回は全学年を見ていただくことはできませんでしたが、子ども達のやりきった笑顔から、お子様の一年間の成長を感じていただける機会となった参観だったのではないのでしょうか。

また、「頑張ってるね。すごいよ。楽しみだね」等応援していただくことも子ども達にとっては大きな力となっていきます。今経験していることは、これから先生生きていくための基礎でありとても重要なことです。今後も何が大切なのか?何を大切にすべきなのか?を一番に考え、子ども達の可能性を最大に伸ばしていけるよう、パートナーである保護者の皆様のご理解・ご協力を頂きますようよろしくお願い致します。



★発表会。いつもと同じ環境になるように先生達もがんばりました。



感染対策の検温、協力頂きました。



みんなが集まる前にもう一度音の確認。



一緒に気分も切り替えます



衣装付けもスムーズに行くように



・声のでるように発声もします



・優しい音に気持ちも落ち着きます

ほら！きいて
ごらん



保護者さまより・・・(5歳児)

「とても感動しました。特に歌声に成長を感じました。一年前の声とは全然違って、「こんなに感情を込めたり、しっかり音を取る事ができるようになっていたんですね。涙が出ました。卒園式が楽しみです。」

歌が大好きな担任のもと、日頃の取り組みで歌詞の意味をみんなで考えたり、音の高さを体で感じて出したり、一曲一曲を丁寧に取り組むと共に、毎日の発声の積み重ねの成果です。子ども達の可能性は無限だと感じています。

★3月行事について

令和2年度も年度末を迎える月になりました。色々な状況下において、「安全を第一に」検討を重ね行事を行ってまいりました。できなかった行事や縮小・短縮とその時の状況で判断し、保護者の皆様においては毎週の健康申請書の提出や検温とご協力頂き感謝しております。以前のように行事開催できる状況は難しいかもしれませんが、経験の大切さを考え、この状況だからこの内容で行う視点で今後も取り組んでまいりたいと思います。ご理解、ご協力お願い致します。

さて、3月に予定しておりました、親子参加のお別れ遠足も合志市公園課より、「集合する状況を半分にして行ってほしい」と指導をうけ、2月26日に子どものみでお別れ会を行いました。3月6日を遠足予定にしておりましたので、この日を使って、3学期の個人面談を行います。予定表を配信しておりますので、わずかな時間ですが、進学・進級に向けてお話が出来ればと思っております。

27日の重要事項説明会については、密にならない形を検討しておりますので、決定次第コドモンにてお知らせいたします。また、当日予定の保護者会総会も実施について保護者会と相談中です。